

## 工学部電子情報工学科

学位（教育）プログラム名：電子情報工学

- ① 自然科学の基礎知識を身に付けてもらうために、1、2年次に数学と物理などの科目を必修科目として配置します。
- ② 情報通信技術の基礎を幅広く理解するために、1、2年次に電気回路、プログラミングなどの専門基礎科目を必修科目として配置します。
- ③ 2、3年次に電子情報工学の基礎知識を身に付けるための専門科目を必修科目として、その応用システムに関する基礎知識を身に付けてもらうために、3年次に知識工学や通信応用などの選択科目を配置します。
- ④ 電子情報工学の応用システムをデザインする能力を身に付けるために、3年次に実験・演習科目を、4年次に卒業論文を配置します。
- ⑤ プレゼンテーション能力を身に付け、また計画的に仕事を進め、まとめる能力を身に付けるため、1年次から3年次には英語と第2外国語、電子情報工学特論、電子情報工学特別演習を、4年次に卒業論文を配置します。
- ⑥ 歴史や文化、経済、価値観などに関する知識に基づき、自分自身の文化や価値観、利益だけではなく、他者の立場から物事を考える姿勢を身に付けてもらうために、総合教養科目を選択必修科目として配置します。
- ⑦ 技術者倫理を身に付けてもらうため、必修科目である電子情報工学特論と情報職業論で技術者倫理について学習します。
- ⑧ 自主的、継続的に学習に取り組む姿勢を身に付けるため、1年次の電子情報工学特論、3年次の電子情報工学特別演習、4年次の卒業論文を配置します。
- ⑨ 4年間の各年次に配置した、電子情報工学特論、電子情報基礎演習、実験・演習科目、電子情報特別演習、卒業論文において少人数教育、グループワークを行います。
- ⑩ 1年次からプレゼンテーション・討論を行う機会を電子情報工学特論などの科目で設けています。